

令和7年6月17日

記者クラブ 各位

都留市産業課

都留市観光協会事業

「観光事業者×大学生 観光振興プロジェクト」の発足について

都留市観光協会（事務局 都留市役所産業課内）では、令和6年度より、観光協会に所属する会員事業者の有志による観光振興プロジェクトチームとして、「都留の観光を考える会」を立ち上げ、都留市の観光振興や地域活性について協議を進めてまいりました。

この度、令和7年度より、都留文科大学の学生20名以上をメンバーに加え、観光事業者と大学生が連携し、都留市の観光を盛り上げるプロジェクトを推進することとなりました。

つきましては、6月より学生が参加しての活動が始まりますので、取材方よろしくお願いたします。

記

【6月ミーティングの予定】

日時：令和7年6月24日（火） 18時30分～

場所：田原交流センターnicot（都留市田原 4-5-32）

※都留の観光を考える会についての概要、活動予定については別紙をご覧ください。

問合先 都留市役所産業課
商工観光担当 石丸
0554-43-1111(内線 212)

「都留の観光を考える会」について

令和6年度都留市観光協会の総会後に会員有志により発足。

【提起された課題】

令和5年3月に改訂された「つる観光戦略」には様々な施策が記載されているが、それをどのように実現していくか、具体的なアクションをおこしていくことが、観光協会としても重要。



【観光を考える会の趣旨】

「つる観光戦略」のもと、観光に携わり、思いをもった人々が、それぞれにできることを考え、都留の観光を盛り上げる具体的な方策を、主体的に推進する。

【令和6年度の活動】

- ・令和6年6月11日に第1回目を開催し、計8回開催。
- ・令和6年11月 観光の基礎知識について学ぶ講演会を開催。

講師：産業技術短期大学校観光ビジネス科教授

【令和7年度の展望】

- ・観光を考える会で企画した周遊型・体験型観光ツアーの試験実施、販売。
- ・都留を盛り上げる各種イベント等の企画の実施を、大学生と連携して進める。

今年度の活動計画

3つのプロジェクトチームに分かれて進行。（この他にも学生からアイデアがあれば進めていく）

【観光コンテンツの充実】 体験型ツアーの企画・実施

2025年度から、都留市観光振興公社が取り扱う観光ツアーの販売を開始予定。

○ラフティングツアー

- ・桂川でラフティング体験ができるツアー。

宿泊施設や飲食店と連携し、食事（軽食含む）と入浴がセットになった体験型のツアー企画。

○そのほかの都留の魅力もPRするため、「都留ならではの」のツアー開発を進める。

【都留の「食」を売り出す企画】 「どんぶりマップ」企画

○企画の趣旨

- ・観光客からおすすめの飲食店を聞かれた際、分かりやすく教えられるツールとして、富士吉田のうどんマップのように、1枚でおすすめのお店をまとめて見ることができるマップを欲しい、というアイデア。

○企画の概要

- ・ジャンルを問わない名物として「どんぶり」を提案。（ご飯系、麺、スイーツ、サラダなどジャンル自由）

【リピーター、関係人口を増やす取り組み】 ファンクラブの仕組みづくり

- ・都留市を応援したい人、都留でお得に観光したい人向けのプラットフォーム。
- ・メリットが広範囲に及ぶように構築する。
- ・クラウドファンディングとしての要素、ポイ活としての要素、などコンテンツを充実。
- ・既存の会員システムとの統合なども検討する。